

6月20日、都議会本会議で質問するとや都議（左）、耳を傾ける小池百合子都知事

©2018 Nagashima Kazumi

暑い日々が続きますが、お元気ですか？ 先日の都議会で、私は「都議会で必ずやりたい」と思っていた練馬の医療不足の問題をとりあげました。小池知事も、「区が最重課題としていることは十分承知している」と答えました。一步一步、改善させるため、これからはがんばります。

とや英津子

何とかしたい 練馬、医療過疎、

3つの
提案

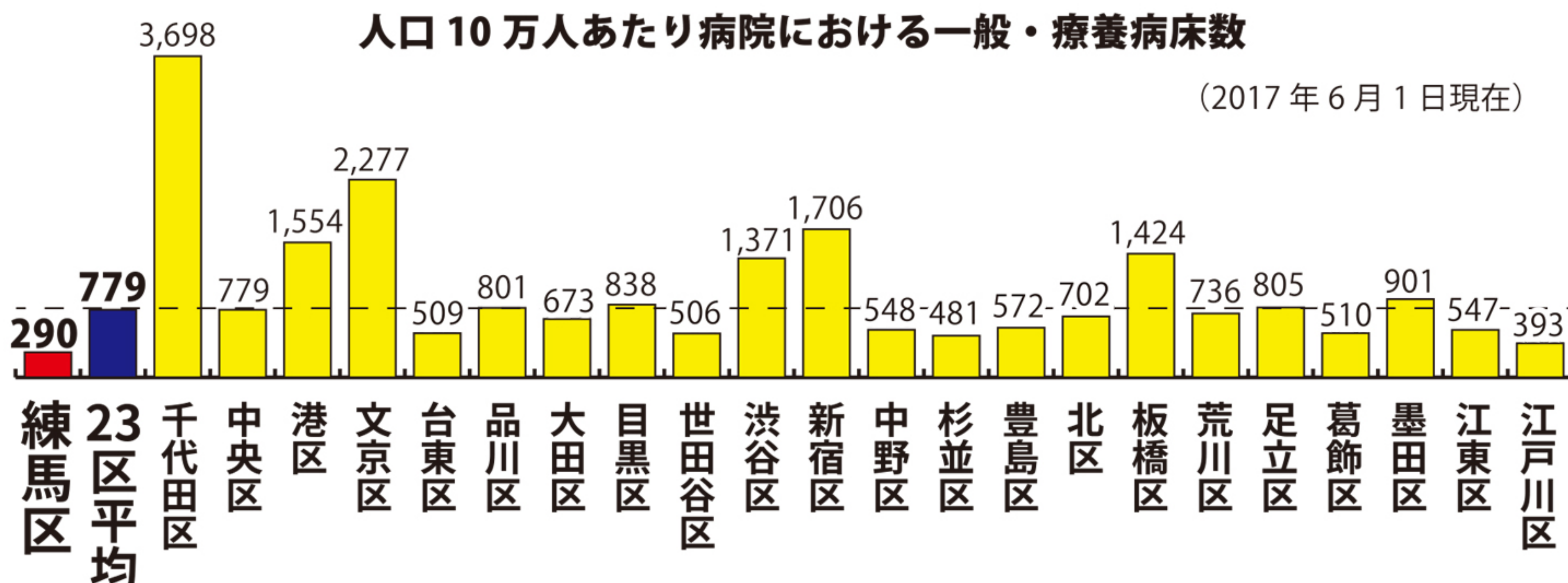
こんなに深刻です

- 区民あたりの病床数は **23 区最下位**
- 入院患者の **7 割は区外**の病院に
- 3次救急（※）は **すべて区外**へ搬送
その数は**年間千件以上**に

※生命の危機が切迫している重篤患者の救急

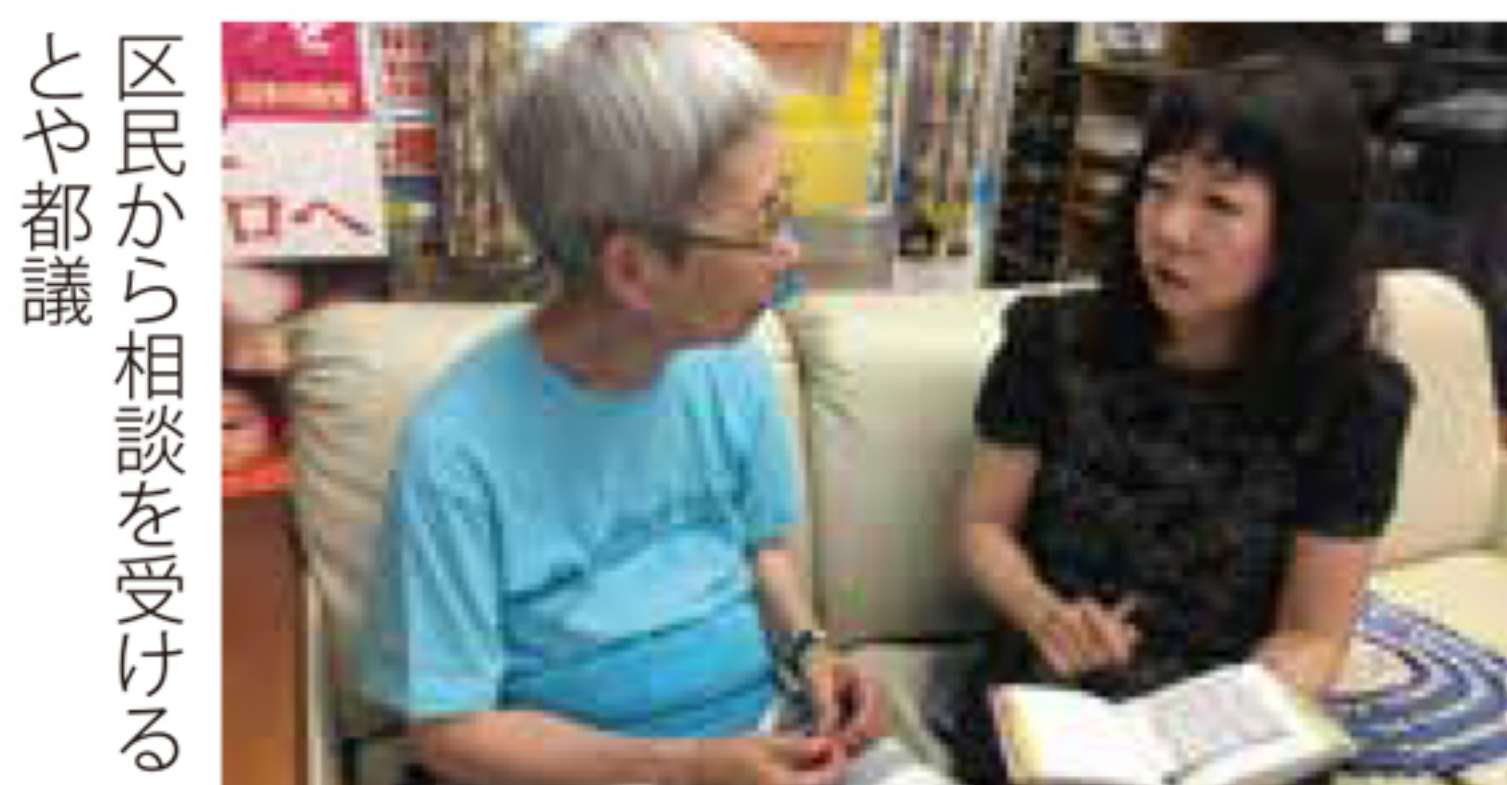
人口 10 万人あたり病院における一般・療養病床数

（2017 年 6 月 1 日現在）



①病床数を大幅に増やす

人口あたりの病床数を 23 区平均にするにはあと 3400 の病床が必要です。地域内の病床偏在を解消するため、地域の実情に応じた対応をすべきです。



区民から相談を受ける
とや都議

②救命救急センターを

練馬区には、命の危機を伴う重篤患者を診る救命救急センターが 1 か所ありません。順天堂大学練馬病院を都がセンターに指定すれば区内で重篤患者を診られます。

東京都の答弁「（救命救急センター指定の申請を受けた場合）施設設備や重症患者の受け入れ実績を確認した上で指定することとしている」

③医療と介護の連携を

慢性期の病床が練馬区に少ないことから区外に行かざるを得ないとの声が出されています。医療と介護の連携支援のため、回復期・慢性期の病床確保への都の支援が必要です。区や区議会からも要望が出ています。

小池知事の答弁「区市町村の取り組みを引き続き支援してまいります」

日本共産党都議会議員（練馬区選出）

とや英津子
ニュースレター

発行：日本共産党東京都議団 新宿区西新宿 2-8-1

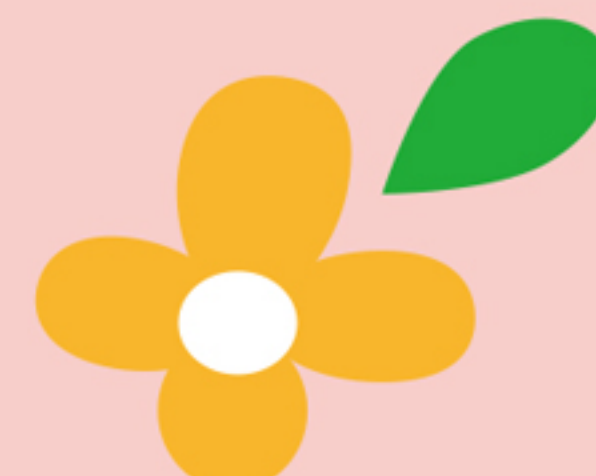
☎03 (5320) 7270 fax03 (5388) 1790

連絡先：とや英津子事務所 練馬区桜台 1-6-11

☎03 (6324) 8060 fax03 (3948) 0153

ホームページ：toya-jcp.info

ご意見・ご要望をお寄せください。





地下鉄 大江戸線

大泉へ早期延伸を

都営大江戸線の光が丘―大泉学園区間への延伸が実現すれば、交通空白地域を解消し、区内西側地域から都心へのアクセスが容易になります。

私は、事業化に向けた検討がどうなっているのか質問しました。

都市整備局長 今年度、都は、（大江戸線）

都営大江戸線の光が丘―大泉学園区間への延伸が実現すれば、交通空白地域を解消し、区内西側地域から都心へのアクセスが容易になります。

私は、事業化に向けた検討がどうなっているのか質問しました。

都市整備局長 今年度、都は、（大江戸線）

としまえんの公園化

住民の声聞いて

区民に親しまれている「としまえん」を、東京都は都立公園（練馬城跡公園）にする方針で、今年度中にも整備計画をつくらうとしています。

プールや遊具をたくさん利用しているだけに、住民の声をよく聞いて計画を立てることが必要です。

私は、調査と住民要望をどう進めるのか、質問しました。

保育園の安全

ベビーホテル（認可外保育園）の事故で対策を追及



赤ちゃんの死亡事故 2度と起こさないため

2016年、認可外保育室で起きた赤ちゃんの死亡事故。都は、保育士資格保

持者が不足していることを知りながら、改善勧告を出したのは、事故のあとでした。

私は、不適切な保育が行われている場合

の、知事の権限による事業の停止や保育所の

閉鎖を的確に行うこと、年1回の立ち入り

検査の徹底を求めまし

た。

小池知事（事故は）



©2018 Nagashima Kazumi

子どもの命が脅かされる保育環境であってはなりません。行政が責任を果たせるよう、今後も現場の声を届けます。

そもそもあつてはならないこと。保育サービスの質の向上に取り組んでいく。

福祉保健局長 3月

の事故検証委員会の提

言をふまえ、区市町村と連携し、指導監督を

強化する。

都議会活動トピックス

Topics

学校のブロック塀調査を

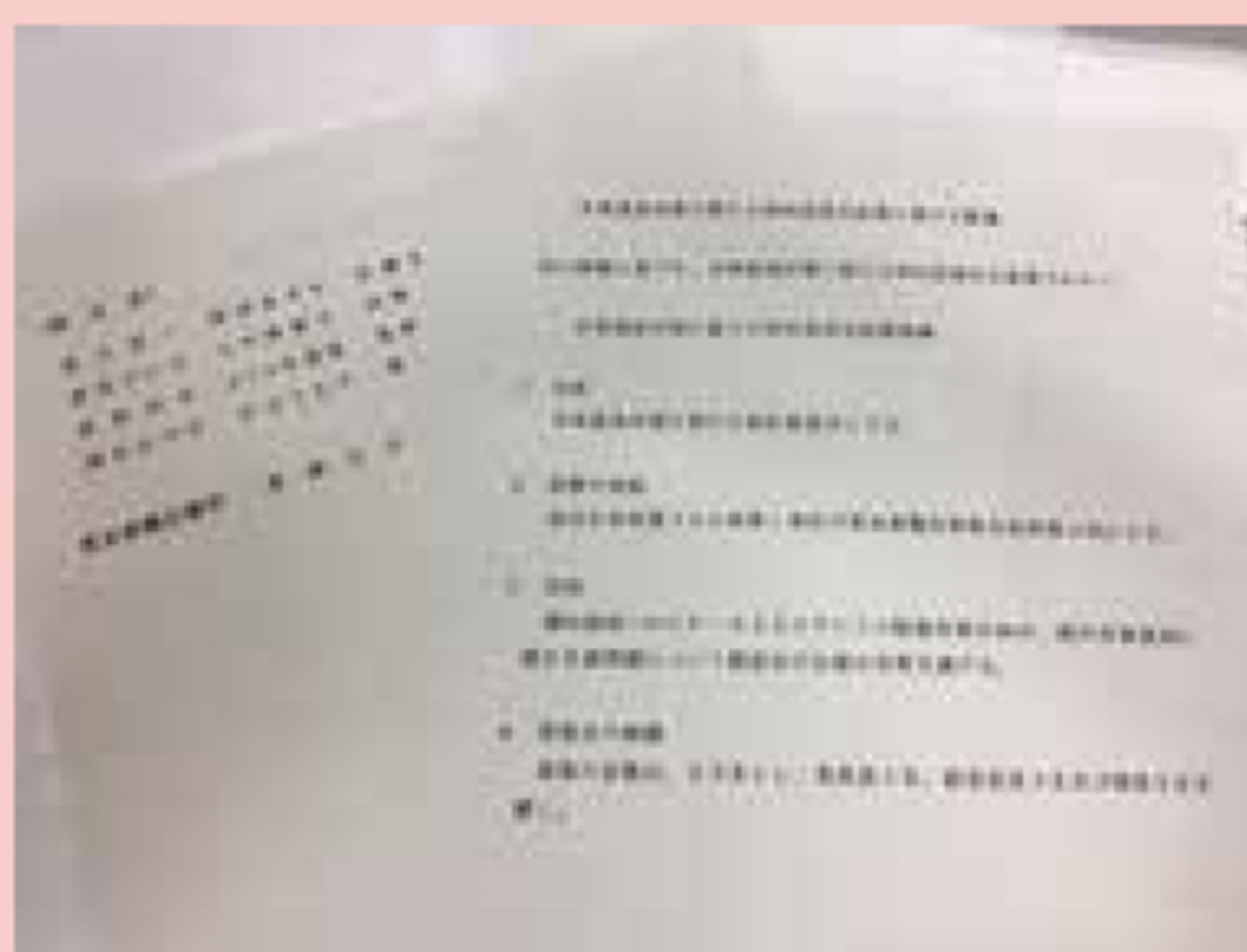


●大阪北部地震では、学校のブロック塀が倒れ、9歳の児童が亡くなる痛ましい事故が起きました。都に対し、学校や通学路の安全点検などを求めました。（左上）

●米軍は、首都東京にある横田基地にオスプレイを前倒して配備することを突然発表しました。事故やトラブルが多発しているだけに、共産党都議団は、議会に特別委員会の設置を求めましたが、他党の反対で実現しませんでした。（左下）

●都と国は、保育園の窓の大きさに関する規制の緩和をめざしています。緩和をしないよう申し入れました。（右下）

オスプレイ配備の撤回を



共産党都議団の特別委員会設置動議

保育園の窓の規制緩和は中止を

